

ぷくぷくネット

済生会福岡総合病院 vol.061

ご自由にお取り下さい

Take Free

もくじ

- 2 この人に聞きたい
- 4 病診連携ネットワーク
- 6 先生おしえて vol.61
- 7 大人の食育
- 8 患者さん満足度調査および待ち時間調査
- 10 認定看護師の活動紹介
- 11 TOPICS
 - 「オンライン資格確認システム」の運用開始
 - 「アピランスケア体験会」を開催
- 12 各科診療担当表



当院の理念

地域社会の皆さまや先生方に信頼され真の満足をしていただける病院づくり

当院の基本方針

済生の心で医療・福祉に貢献します

救急医療を充実し、高度専門医療を推進します

良質で安全な医療を提供します

地域医療連携を積極的にすすめます

この人に聞きたい

Medical Interview

入退院支援センター
入院時重症患者対応メディエーター
しもひら ゆかり
下平 由佳利 看護師



プロフィール
福岡県出身
平成16年 看護師資格取得
平成16年 済生会福岡総合病院勤務

患者さんはもちろんのこと、
患者さんのご家族にも寄り添い、
安心できる入院生活を。

当院では2022年4月、入院時重症患者対応メディエーターが配置されました。今回は、専従として活躍する看護師の下平さんにお話を伺いました。

入院時重症患者対応メディエーター（以下メディエーター）とはどのような役割でしょうか？その活動について教えてください。

突然の病気や事故によって医療機関に搬送された際、当院のような三次救急医療機関では、それが重篤な状態で、本人との意思疎通ができないことさえあります。ご家族も当然強い不安が生じます。一方で、医療者側も患者さんの命を救うため、1分1秒の治療判断が必要となります。そのような状況で、患者さん、そのご家族に初期から寄り添い、医療者との間に入って、不安や疑問を解決する手助けを行うのが私たちの役割です。

具体的には、カルテや医療スタッフから必要な情報を収集し、IC^(※1)に同席、その後患者さんやご家族と面談をして、病状の理解やニーズを確認しています。関係者全員が納得のいくか

たちで治療を続けるための調整を、中立的な立場で支援しています。また、救命救急センターに入院中、いつでも私たちが相談窓口になることをお伝えしています。

これまでの活動で印象に残っている出来事はありますか。

ある患者さんのご家族より「病状も心配だけれど、経済面や今後の介護について考えるとどうして良いか分からない」と相談がありました。今後の生活に対する不安が大きかったことから、医療ソーシャルワーカー^(※2)と経済面や生活面について、また緩和ケアの認定看護師と病状や精神面について、それぞれ面談していただきました。その後、ご家族から「気持ちが楽になった、相談してよかった」とのお言葉をいただき、必要なスタッフと適切な連携ができたことは印象に残っています。

メディエーターとして気をつけていることや苦労したことはありますか？

ご家族が来院している際は、少しでも不安を軽減できるようなお声掛けができるよう努めています。先ほど言う「ありがたいございました。今までに、下平さんの温かい人柄に救われた方は多くいらっしやっただけではないでしょう。インタビューの際、下平さんから溢れる安心感、そして笑顔がとてもすてきでした。これからも患者さんやご家族の支えとなってください。」

(※1) IC(インフォームド・コンセント)：今後の治療方針など、医師の説明に対象者が納得し合意すること。
(※2) 医療ソーシャルワーカー：医療機関における社会福祉の専門職



救命救急センターにて多職種で行われる救急カンファレンス

たように、当院は、重篤な状態で搬送される患者さんも少なくありません。まだ信頼関係が構築できていない状況の中で私たちが窓口となりご家族に対応しますので、距離感には気をつけています。また、困っていることや不安に思っていることなどを表出できる場を作れるように心がけています。

——これまでの看護業務とは少し異なると思いますが、業務のやりがいについて教えてください。

病棟の看護師として勤務していた頃は、患者さんの看護が第一優先なので、患者さんのご家族に時間をかけることは難しく、十分な支援ができていなかったように思います。しかし、現在は、メディエーターとして患者さんだけでなく、そのご家族にも時間をかけ支援できる点や、患者さんと医療者の橋渡しし役になれることも、これまでにない経験です。困った時には、本山副看護部長や所属長に相談しサポートいただきながら活動しています。

休日の過ごし方やリフレッシュ方法について教えてください。

おいしいものを食べることが好きです。おいしいものを食べると元気が出ますし、リフレッシュできます。

では、最後に今後の展望や目標について教えてください。

現在、ICへの同席やカンファレンスに参加し、医師や看護師、その他のスタッフ、いわゆる多職種での情報共有を欠かさずに行っています。今後は、これまで以上に患者さんやご家族が納得のいく意思決定ができるよう、また安心して入院生活を送っていただけるよう支援していくことが目標です。



本山副看護部長と





院長
みかぎ ひろたか
御鍵 寛孝 先生

2022年10月に西鉄グランドホテルの斜め前で赤坂乳腺クリニックを開業しました御鍵（みかぎ）と申します。当院が標榜している診療科は乳腺外科単独です。乳腺一本に絞り、乳腺のことであればすべて当院に任せてほしいというスタンスを貫くつもりです。ただし、豊胸や美容などの自由診療には手をつけていません。当院が行うのは「乳がん検診」「精密検査」「乳腺疾患の治療」の三本柱です。もちろん乳がんの治療も含みます。スタッフは全員女性で、受付より奥には女性とお子さんしか入れないようにしていることで、安心して受診していただける環境

成年であることが多く、シビアな世界です。「せめて小学校の卒業式までは一緒にいてあげたい」「娘が成人するまでは死ねない」「小学生の息子にがんという病気をどうやって説明したらいいかわからない」：こういった相談と正面から向き合うのが婦人科がんの医師の責務です。早期がんでも進行がんでも患者様と一緒にがんと向き合い、喜びや悲しみを共有できるように努めています。幸いなことに早期乳がんは5年生生存率が90%以上あり、根治が望めるがんです。再発転移乳がんでも、免疫チェックポイント阻害薬だけはまだまだ臨床試験段階ですが、新たな分子標的薬が次々と登場したことにより生存期間は確実に延びています。

中央区は総合病院と検診センターは充足していませんが、女性が気軽に受診できる乳腺クリニックが圧倒的に少ないという特徴があります。クリニックの立地選びに際しては、家賃は高くともなるべく多くの女性の通院の利便性を重視し、これから福岡市のランドマークになるであろうリッツカールトン福岡の目の前で開業する決意をしました。開業して3カ月経ちますが、筑紫野・糟屋・宗像・飯塚などの福岡市外から来院される患者様が想定外に多く、嬉しい限りです。都市高速が近いため県外からも、まさ

を整えています。

今回、ありがとうございました。くも本稿への寄稿依頼を承りまして、既刊号を拝見致しますと、寄稿されている開業医の先生たちはみな

さん済生会福岡総合病院で鍛え上げられた経歴をもつ先生ばかりです。私は済生会出身ではありませんが、私と済生会のエピソードと言えば、広瀬病院の乳腺外科で勤務していた8年間で一度も患者様の受け入れ相談を断られたことがないと記憶しています。中央区のクリニックや市中病院では「何か困ったことがあれば済生会」が当たり前になっている気がしますが、研修医の先生方をはじめとした若手の先生方や看護師・メディカルスタッフのみなさんの激励によって支えられている体制であることに感謝しております。

私は大学病院で外科全般を修練し、その中で自分の医者人生を捧げようと決意したのが乳がん診療でした。婦人科がんは他の固形がんと比較して若年発症であることが多いため、お子さんがいる場合は未

かの海の向こうの吉岐対馬から来院される患者様もいて、驚くばかりです。

乳がん検診と精密検査は赤坂乳腺クリニックで。もしも乳がんが見つかつたら済生会で迅速かつ最善の治療を。これが福岡市に浸透すれば、私がクリニックの理念として掲げる「福岡市から乳がんがなくなる女性を0にする」が実現すると信じています。



みかぎ ひろたか
院長 御鍵 寛孝 先生



赤坂乳腺クリニック

院長 御鍵 寛孝 先生

《診療科目》乳腺外科

〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2丁目9-1
ヒューベストビル天神6階

電話：(092)406-6692 FAX：(092)406-6693
ホームページ：<https://akasaka-breast.com>

■受付時間/月・火・金曜日：9:00～12:00/13:30～17:30
水・土曜日：9:00～12:30

※第1・3・5の木曜午後は14:30～18:30の受付です
■休診日/水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日





栄養部より

大人の食育

ホウレン草 (蓬蓮草)

花言葉：『活力』『健康』

ホウレン草は、「ポーリンまたはホリン国（ペルシャ）の草」が、発音しやすいよう現在の呼び名になったという説があります。冬が旬の野菜で、この時季は味、栄養価ともにピークとされています。

一般的なホウレン草は、シュウ酸*が多いので生食はできません。水に溶けやすい成分ですので、電子レンジによる加熱ではなく茹でて水にさらしましょう。

*シュウ酸：食べ物のアク成分。カルシウムや鉄分の吸収を邪魔する働きがあり、摂り過ぎると尿路結石の原因となります。「サラダホウレン草」という生食できるホウレン草もありますが、シュウ酸が少ないよう品種改良されたものですので過食に注意しましょう。

見分け方

- ・葉先はピンと張りがあり、葉肉が厚く緑色が濃いもの
- ・根元がピンク色で、根元近くにも葉が密集しているもの
- ・茎が適度に太く弾力のあるもの



栄養素

主な栄養素：鉄分、β-カロテン、ビタミンC

鉄分：ホウレン草に含まれる鉄分はそのままでは吸収されにくいので、ビタミンCと一緒に摂って吸収率を上げましょう

β-カロテン：抗がん作用や免疫賦活作用で知られている栄養素。体内でビタミンAに変化し、皮膚や髪、目の健康維持が期待されます。

ビタミンC：特に冬のホウレン草には豊富に含まれます。熱に弱いので、加熱により減少します。

保存方法

乾燥に弱いため、購入したまま保存すると数日でしなびてしまいます。鮮度を保つために、いずれかの方法で保存しましょう。

- ①生でそのまま保存：乾燥を防ぐためにポリ袋に入れ、口をしっかりと閉めて根元を下に向け立てて保存します
- ②生で小分けにして保存：葉の裏、茎の根元までしっかり洗い、よく拭き取ります。葉と茎ごとにカットし、冷凍用の保存袋に入れて空気抜きをして急速冷凍します
- ③茹でて冷凍保存：かために下茹でし、氷水にさらします（色止め）。カットして冷凍保存袋に入れます

調理例

ホウレン草と鮭のクリームスープ（クリームパスタ）、ホウレン草の卵とじ、胡麻和え など
肉や卵、油を利用すると栄養素の吸収が高くなります。



寒い日がこれからも続きます。野菜でしっかりビタミン補給をしましょう。

先生おこしです!!

「一次脳卒中センター (PSC) コア施設」について

脳神経内科 園田 和隆 医師

vol.061

当院では、「脳卒中」に対し、脳神経内科と脳神経外科の医師が、互いの専門性を発揮し治療にあたっています。急性期脳血管障害の治療は時間との闘いで、発症後、速やかな専門病院での治療が予後に大きく影響します。



一次脳卒中センター (PSC) とは

地域の医療機関や救急隊からの要請に対し、24時間365日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が、可及的速やかに診療 (t-PA静注療法を含む) を開始できる施設です。当院は2020年1月、日本脳卒中学会より「一次脳卒中センター (PSC: Primary Stroke Center)」の認定を受けてい



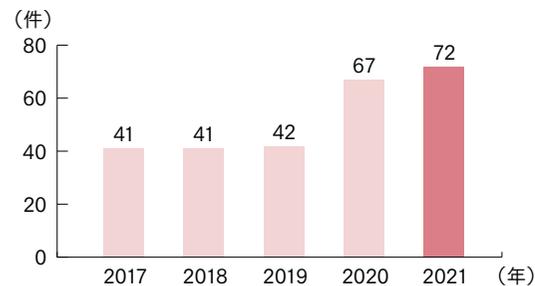
ます。
さらに2022年12月、同学会より「PSC コア施設」に認定されました。

一次脳卒中センター (PSC) コア施設

コア施設には、単に血栓回収療法を実施できる体制だけでなく、他の施設から機械的血栓回収療法を必要とする患者さんを常時受け入れるための体制整備が必要で、文字通り地域の脳卒中治療の「核 (コア)」としての役割が求められます。

今後もPSC コア施設として、地域の先生方との積極的な連携を図り、脳卒中の患者さんにより良い治療を行うことで、これまで以上に地域医療に貢献していきたいと思

再開通治療件数 (tPA/血管内治療)



SCU (脳卒中治療室) 病床数：9床
看護体制：常時3対1以上
リハビリテーション室を併設



患者さん満足度調査および待ち時間調査

サービス推進委員会

〔外来〕2022年10月12日(水)～2022年10月13日(木)
 〔入院〕2022年9月5日(月)～2022年10月4日(火)

(有効回答数 外来735件 入院191件)

当院では、病院サービスの向上を目的に外来ならびに入院の患者さんを対象に「満足度および待ち時間調査」を実施しています。本年度は新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながら、右記の期間にて実施させていただきました。趣旨をご理解して、ご協力いただきました患者さんに心からお礼申し上げますとともに、ここにその調査結果についてご報告します。

1. 職員に対する満足度調査結果

前年度に引き続き入院の総回収件数及び回収率が減少傾向にありましたが、当院に対する総合的な満足度(満足・やや満足)は入院94%(前年度98%)、外来93%(前年度96%)となり、入院・外来ともに目標値を達成しました。

フリーコメントにつきまして、接遇面、清掃・設備関連、面会制限や待ち時間等に関するご意見をいただきました。前年度と比較すると、待ち時間・敬語や話し方・ナーズコール・表示を含めた案内や説明不足についてのご意見も増加しています。

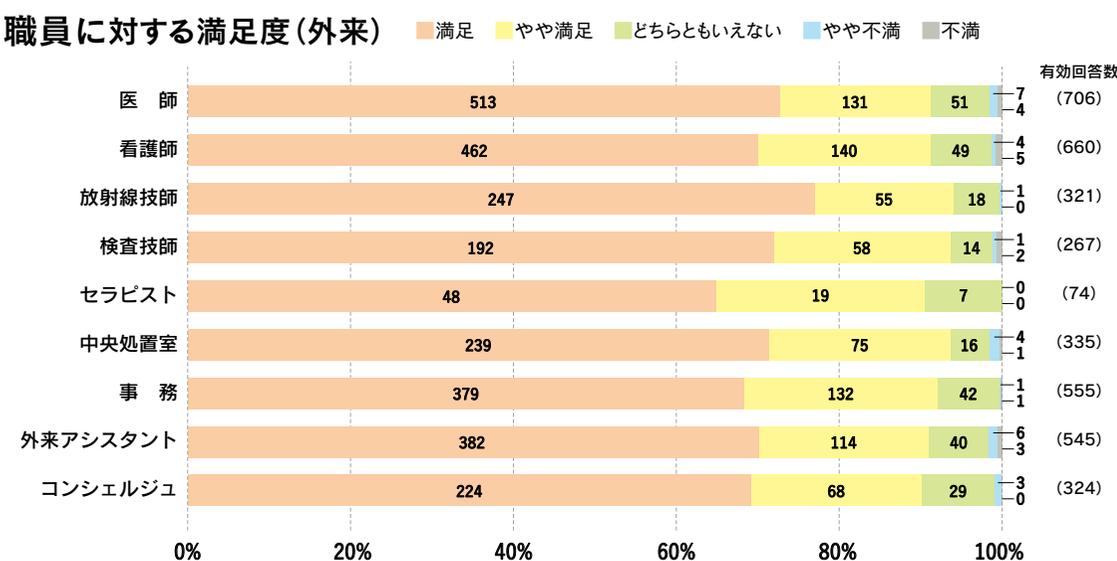
今回の結果をしっかり受け止め、今後も安心・安全な医療を提供し、サービスの向上に努めてまいります。

2. 待ち時間調査結果

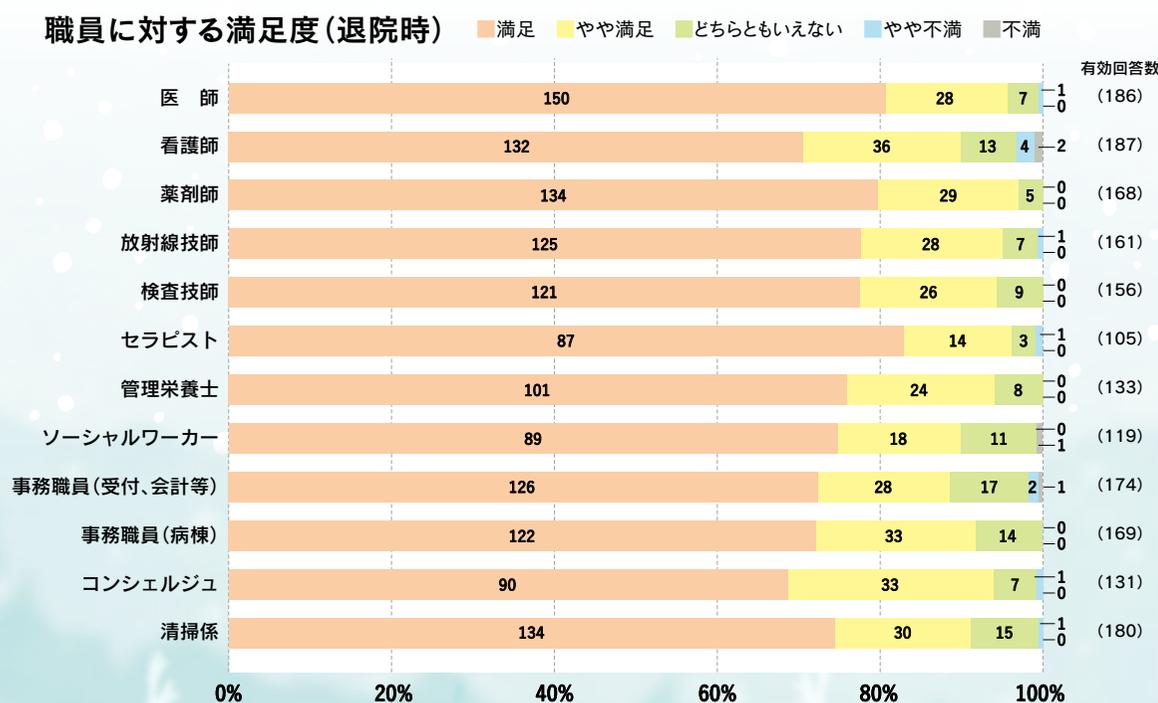
待ち時間調査につきましては、全体的に約3割の患者さんが「待ち時間が長い」という印象を持たれた結果となり、前年度と比較して若干増加しています。大変申し訳ございません。

今後も病院全体の取り組みとして、職員ひとりひとりがお待たせする際の配慮についても意識向上し改善に努めてまいります。

職員に対する満足度(外来)

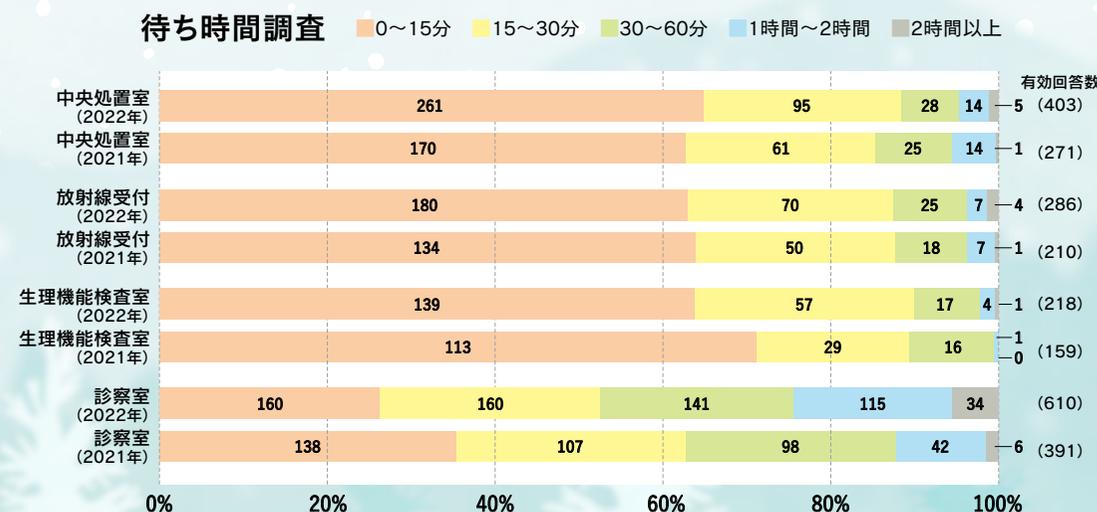


職員に対する満足度(退院時)



当院では、各フロアにメッセージBOXを設置していますので、満足度調査期間以外でも、お気づきのことがありましたらご意見をお寄せください。
 今回いただいたご意見につきましては、全職員に公表し、各関係部署で対応策を検討しています。皆さまの貴重なご意見を真摯に受け止め、今後も信頼され、真の満足をしていただける病院を目指してまいります。

待ち時間調査



Topics

Topic 1. 「オンライン資格確認システム」の運用を開始しました

2023年1月よりマイナンバーカード等を利用した「オンライン資格確認システム」の運用を開始しました。「オンライン資格確認システム」とは、マイナンバーカードのICチップまたは健康保険証の記号番号等により、オンラインで加入している資格情報が確認できることを言います。



このシステムの導入により、以下の利点があります。

- ①医療機関・薬局の窓口で患者さんの直近の資格情報（加入している医療保険や自己負担限度額等）が確認でき、期限切れの保険証による受診で発生する過誤請求や、手入力による手間等事務コストが削減可能
- ②マイナンバーカードを用いた本人確認を行うことで、医療機関・薬局において特定健診や診療・薬剤情報が共有できより良い医療を受けられる

当院では1階窓口機械に設置し、オンライン資格確認を行います（マイナ受付）。マイナンバーカードをお持ちの方で健康保険証利用のお申し込みがお済みでない方もその際に手続きが可能です。皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

Topic 2. 『アピアランスケア体験会』を開催しました がん相談支援センター

12月2日（金）、がん相談支援センター内で「アピアランスケア相談会」を実施しました。当院かかりつけのがん患者さん5人が参加し、ハンドマッサージやメイクアップレッスンが行われました。

アピアランス（外見）ケアとは、抗がん剤などによる「外見の変化」がもたらすストレスを軽減するためのケアです。昨年に続き2回目となる本イベントは、(株)POLA様の「がん共生プログラム」によるサポート事業の一つとして、当院と共同で開催しています。



最初は緊張した面持ちの患者さんたちも素晴らしいプロの技と軽快なトークに次第に笑顔があふれ、楽しんでいる様子が見られました。「参考になった」「楽しい時間が過ごせた」「抗がん剤の副作用で湿疹ができて変色していた肌を、メイクでカバーしてもらって嬉しかった」などのお声をいただき、大変好評でした。

がん相談支援センターでは、がん患者さんに対し、このようなさまざまな支援を通じて患者さんがその人らしい生活を送りながら、納得して治療や療養を受けることができるようサポートしています。



認定看護師の活動紹介

当院では現在、16分野27人の認定看護師がそれぞれの看護分野において、高度な知識・看護技術をもって、質の高い看護実践に努めています。この度、新たに4人の認定看護師が加わりましたので、ご紹介いたします。

■クリティカルケア認定看護師 またしろ たかのり 北代 崇礼さん

私の看護師としてのキャリアは内科病棟からスタートしました。次第にできることが増え、患者さんへのケアの時間を作れるようになり、やり甲斐を感じることも増えました。そんな時に認定看護師が行う専門的な看護の実践や、スタッフの相談に乗っている姿を見て、気が付けば資格を取得する道を選んでいました。

今後はクリティカルケア認定看護師として、急性期かつ重症な患者さんの社会復帰に向け、早期からの看護介入に注力していきたいです。



■クリティカルケア認定看護師 しもはら あきこ 下原 亜希子さん

この度、多くの方の支援のもとクリティカルケア認定看護師を取得いたしました。

教育課程では、救急・集中治療領域また特定行為を学び、救急車搬送後からICU退室後、在宅を見据え看護介入する重要性を学びました。

高度で質の高い救急医療を提供し患者の早期安定を目指すこと、早期から二次的合併症予防を行い「その人らしく」地域に帰っていただけることを目標とし、患者さんやそのご家族へのクリティカルケア看護に全力を尽くします。



■がん化学療法看護認定看護師 はしもと あきこ 橋本 暁子さん

多剤併用療法や遺伝子検査に基づいた治療など個別化・複雑化し、著しく発展する化学療法分野において、もっと専門的な知識を学び日々の看護に活かしたいと思い、がん化学療法看護認定看護師を目指しました。

今後はさらに院内外で多職種と協働し、安全かつ安心して患者さんが治療に臨めるような患者支援と院内のがん化学療法看護の質やケアの向上を目指した取り組みを行っていききたいと思っています。



■慢性心不全看護認定看護師 いまはし とおる 今橋 貫さん

心不全という慢性疾患を抱えた患者さんが、病院だけでなく地域でも安心して過ごせるような支援を行いたいと思い認定看護師を志しました。

心不全患者さんは今後も増加の一途を辿るため、心不全チーム医療のさらなる質の向上が不可欠です。認定看護師として、人対人の看護をモットーに、地域連携をさらに強化し、患者さん自身が満足し納得のいく人生を送れるよう邁進してまいります。心不全のことでお困りの際はぜひご相談ください。



各科診療担当表

2023年1月1日現在

		月	火	水	木	金	
内科 (糖尿病、腎臓、感染症、血液)	糖尿病	澤田	関口	関口	澤田	京	
	腎臓			盛田(な)	安部		
	感染症			岩崎		岩崎	
	血液					齋藤 ^{*11}	
渡航ワクチン外来 (完全予約制)					感染症Dr ^{*2}		
心療内科 新患*予約制	新患			棚橋(午前)	棚橋(午前)		
	再来		棚橋(午後)			棚橋(午後)	
消化器センター (消化管、肝胆膵)	内科	消化管	水谷	落合	水谷	落合	向井
		肝膵・胆道		立花	石	立花	明石
	外科	肝臓	上田	宮崎(将)		上田	宮崎(将)
		肝胆膵	定永	松浦・本坊	佐々木	定永・佐々木	本坊
呼吸器センター	内科	午前	綿屋・中垣 ^{*1}	綿屋	綿屋 ^{*1} ・中垣 ^{*11}	綿屋	綿屋 ^{*1} ・小川
	午後			中垣 ^{*1}			
総合診療部	午前(8:30~13:00)	交 替 制 ^{*3}					
	午後(13:00~17:00)						
心臓血管・大動脈センター	循環器内科 新患・再来*予約制	新患	大井・内川	末松・巷岡	久保田・石北	野副・長友	権藤・砂川
		再来	久保田・長友	大井		田中・安心院	末松
	心臓血管外科 新患*予約制	新患	×		交替(午前)	×	
		再来		交替	交替(午後)		交替 ^{*1}
血管外科				伊東・岡留		伊東	
乳腺外科 (完全予約制)		×	野添(忠) 野添(恵)(午前)	×	野添(忠) 野添(恵)(午前)	野添(忠) 野添(恵)(午前)	
がん治療センター *予約制	化学療法外来 ゲノム外来 ^{*12} [遺伝子相談]	(午前)	江見	江見	江見・鹿田	江見	江見・鹿田
		(午後)	江見	江見		江見	江見
	化学療法外来【血液内科】		齋藤 ^{*1}	齋藤 ^{*1}		九州大Dr ^{*10}	
	緩和ケア外来		鹿田		鹿田	鹿田	鹿田
脳卒中センター	脳神経外科	(午前)	大倉・大久保	交替 ^{*11}	大倉・河野・野中	×	河野・中村
		再来(午後)	中村	×	×		×
	脳神経内科	新患(午前)	田中	園田	川尻	田中	近藤
		再来(午後)	近藤	田中・川尻	田中	川尻	園田
泌尿器科		上領	上領 ^{*16}	上領	上領	上領	
整形外科 (要紹介状 ^{*9})		水内・屋良	石橋・倉員	石橋・高須	水内・徳丸・加筆	屋良・高須	
形成外科 (要紹介状 ^{*13}) *診療時間 8:30~11:00		権藤・永濱・市川	権藤・永濱・市川・清川 ^{*16}	権藤・永濱・市川	×	権藤・永濱・市川	
婦人科 (要紹介状 ^{*9}) 新患*予約制		西・松浦・孫	丸山・米田・田中	西・山道・孫	坂井・松浦・山道	丸山・米田・田中	
眼科		×	豊永 ^{*15} 西村 ^{*13}	九州大Dr ^{*14} 西村 ^{*13}	×	豊永 ^{*15} 西村 ^{*13}	
耳鼻咽喉科 頭頸部外科 (要紹介状 ^{*9})		小山・中島	中島・原田	交替 ^{*7}	小山・原田	交替 ^{*7}	
放射線科		中山・稻盛	中山・稻盛(再来)	中山・稻盛	中山・稻盛	中山・稻盛	
精神科		田原 ^{*8}	田原 ^{*8}	×	×	田原 ^{*8}	

受診(初診)受付時間
平日
午前8:30~11:30

◆初診の方は、できるだけかかりつけ医の紹介状をお持ちください。 ◆土曜日は全科休診です。 ◆×は手術日のため、休診です。
◆当院は厚生労働省の方針に従い、紹介状をお持ちでない方は初診にかかる選定療養費を申し受けます。
※1: 再来予約の方のみ診療 ※2: 午後のみ診療(13:30~17:00) ※3: 当院は臨床研修病院のため、指導医の指導のもと研修医が基本的に診療を行っています。 ※4: 午後のみ診療(13:30~17:00) ※5: 予約制 ※6: 清川医師は第1週の火曜日午前のみ診療 ※7: 紹介状持参の方のみ診療(8:30~10:30) ※8: 診療時間(月・火曜日:9:00~16:00、金曜日13:00~16:30)、精神科の診療については、月~金の9:00~16:00の間に、代表(092)771-8151までお問い合わせください。 ※9: 紹介状持参の方のみ診療 ※10: 再来予約の方のみ診療(8:30~12:30) ※11: 新患・紹介状を持参の方のみ診療 ※12: ゲノム外来(遺伝相談)は午後のみ診療 ※13: 新患予約制 ※14: 診療時間(9:00~13:00) ※15: 診療時間(9:15~16:00) ※16: 第1・3・5火曜のみ診療



ホームページへのアクセスはこちら

済生ふくおか ふくふくネット vol.061 2023年1月発行